

平成23年行政事業レビューシート

(文部科学省)

事業名	地域の芸術拠点形成事業		担当部局庁	文化庁		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	平成14年度開始・平成22年度終了		担当課室	芸術文化課		芸術文化課長 山崎 秀保	
会計区分	一般会計		施策名	XII-1 芸術文化の振興			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	文化芸術振興基本法 第25条		関係する計画、通知等	文化芸術の振興に関する基本的な方針(第2次基本方針) (平成19年2月9日閣議決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	地域住民にとって身近な文化芸術活動の場、ハイレベルな舞台芸術作品等を鑑賞する場である劇場・音楽堂等に対して、公演等支援、アートマネジメント人材育成等を支援することで、文化芸術による地域の活力と創造的な発展を促す。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	<p>【平成22年度実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の芸術拠点形成事業(平成14年度開始) 自ら企画・制作する能力を有する劇場・音楽堂等の文化施設が行う、自主企画・制作公演、教育普及活動及びアートマネジメント人材育成の取組に対する支援を実施することにより、地域の文化活動の形成を図り、もって我が国の文化芸術水準の一層の向上を図る。採択施設数36施設 [1/3支援] 公立文化施設の活性化による地域文化力の発信・交流の推進(平成17年度開始) 年間を通じて、芸術文化情報の提供、アートマネジメント研修、技術職員研修等の事業を委託して実施し、公立文化施設の活性化を図る。 調査研究 公立文化施設の運営状況等や、舞台技術者の研修教材等の調査研究を実施し、劇場・音楽堂等への支援施策の企画立案に必要な情報の収集を図る。 						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算	1,007	827	724		
		繰越し等	0	0	0		
		計	0	0	0		
	執行額	1,007	827	724			
	執行率(%)	978	949	707			
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	【参考】 採択施設における入場者数及び平均入場率	成果実績	入場者数	1,190,235	1,066,366	863,389	-
		達成度	平均入場率	74.7%	75.1%	72.6%	80.0%
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	地域の芸術文化活動の拠点となる文化施設の数	活動実績	施設数	39	40	36	-
		(当初見込み)	()	()	()	(-)	
単位当たりコスト	(17.3百万円/1施設)		算出根拠	単位当たりコスト=事業予算額(622百万円)/施設数(36)			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	計			※平成22年度限りの事業			

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	—	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>・文化施設が行う自主公演制作、教育普及事業、人材育成事業を支援することにより、地域の芸術文化の拠点として、優れた芸術作品の鑑賞機会の拡充を図るとともに、併せて我が国の舞台芸術水準の向上を図ることができた。</p> <p>・必要に応じて公演が実施されている文化施設に赴き、その実施されている公演内容及びレベルについて計画と相違ないことを確認するとともに、チラシ等の提出を義務付け、実施内容の把握を担保している。また、執行における実態調査を実施し、実績報告書と証書類等の突合せを行い、国庫支出の適正性を確保した。</p> <p>・なお、昨年度の行政事業レビュー時において、「平成21年度の事業仕分けにより、平成23年度末までに段階的に廃止することとしているが、より効果の高い事業への転換を図り、廃止すべきである。」との意見を踏まえ、平成22年度末をもって本事業を廃止。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	<p>— 昨年の事業仕分けの評価結果を踏まえ、より効果の高い事業へ転換を図り、平成22年度をもって廃止している。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

文化庁
707百万円

諸謝金 0.7百万円
職員旅費 0.7百万円
委員等旅費 1百万円
芸術祭等運営費 0.2百万円 } を含む

地域の芸術拠点形成事業

公立文化施設の活性化による地域の文化力の発信・交流の推進

調査研究

【公募・請負】

A 各文化施設・劇場
36施設
622百万円

舞台芸術の制作、教育普及、人材育成等の事業を実施

※庁費等執行分

【公募・委託】

B 社団法人
全国公立文化施設協会
65百万円

年間を通じて、芸術文化情報の提供(情報誌の発行等)、舞台芸術フェア、技術職員研修等を実施

【一般競争入札・委託】

C 社団法人
全国公立文化施設協会
12百万円

公立文化施設の管理運営や活動状況等を収集・分析する調査研究を実施

【一般競争入札・委託】

D 社団法人
日本芸能実演家団体協議会
6百万円

舞台技術者に必要な知識・技能などを体系的にまとめた教材等や研修の在り方に分析し、質の高い舞台芸術の創造や公演を安全かつ円滑に運営するための調査研究を実施

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する) (単位: 百万円)

※表示単位未満四捨五入の関係で、積み上げと合計は一致しない

A.兵庫県立芸術文化センター			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
出演費等	指揮料、ソリスト料、企画制作料等	26			
会場費等	大小道具費、照明・音響費、運搬費等	25			
謝金・旅費等	渡航費、宿泊費、宣伝費、印刷費等	14			
計		65	計		0
B.社団法人 全国公立文化施設協会			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
人件費	賃金	15			
役務	芸術文化情報誌の発行、研修資料等作成	13			
謝金	講師、事業実施に係るスタッフへの謝金	13			
旅費	交通費、宿泊費等	8			
借損料	会場使用料、機材借用料等	6			
その他	消耗品費、通信運搬費、会議費	4			
一般管理費		6			
計		65	計		0
C.社団法人 全国公立文化施設協会			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
役務	報告書作成経費	6			
人件費	賃金	2			
謝金・旅費	講師謝金、交通費等	2			
その他	通信運搬費、消耗品等	1			
一般管理費		1			
計		12	計		0
D.社団法人 日本芸能実演家団体協議会			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
諸謝金	講師謝金、交通費等	4			
人件費	賃金	1			
諸経費	通信運搬費、印刷費、消耗品等	1			
一般管理費		1			
計		7	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

支出先上位10者リスト

A. 地域の芸術拠点形成事業

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人兵庫県芸術文化協会 兵庫県立芸術文化センター	佐渡裕芸術監督プロデュースオペラ「キャンディード」	65	企画競争	100%
2	財団法人 埼玉県芸術文化振興財団	音楽劇「ガラスの仮面～二人のヘレン～」他	58	企画競争	100%
3	財団法人 せたがや文化財団	「現代能楽集V」他	55	企画競争	100%
4	財団法人 石川県音楽文化振興事業団	「オーケストラ・アンサンブル金沢 地域・子供たちへの公演」他	48	企画競争	100%
5	有限会社アゴラ企画	演劇公演「青年団 砂と兵隊」他	46	企画競争	100%
6	財団法人びわ湖ホール	ラ・フォル・ジュルネびわ湖「熱狂の日」音楽祭2010他	45	企画競争	100%
7	財団法人 静岡県舞台芸術センター	Shizuoka春の芸術祭2010他	44	企画競争	100%
8	財団法人 神奈川県芸術文化財団	バレエ公演「オネーギン」全3幕他	25	企画競争	100%
9	財団法人 新潟市芸術文化振興財団	「春、秋の能楽鑑賞会」他	18	企画競争	100%
10	株式会社社わらび座	ミュージカル公演「山神様のおくりもの」他	15	企画競争	100%

B. 公立文化施設の活性化による地域の文化力の発信・交流の推進

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社団法人 全国公立文化施設協会	公立文化施設において自主的・主体的な文化芸術活動が行われる環境を醸成するための情報提供事業、研修事業等を実施し、地域における文化芸術活動の拠点である公立文化施設の活性化を図り、相互の連携・ネットワーク化を促すことにより、地域文化力の発信・交流を推進する。	65	企画競争	100%

C. 調査研究

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社団法人 全国公立文化施設協会	公立の文化施設における師弟管理者制度の導入状況を調査・分析することにより、同制度の導入状況及び地方公共団体の芸術文化行政の現状を把握する。	12	1	95.5%

D. 調査研究

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社団法人 日本芸能実演家団体協議会	舞台技術者に求められる共通及び専門の知識・技能などを取得できる教材の編纂、舞台・音響・照明等の専門分野にわたる舞台技術者への効果的な研修機会の提供や研修手法について調査研究を行う。	7	1	98.4%